新しいまちの愛称を募集

――横越東土地区画整理事業――

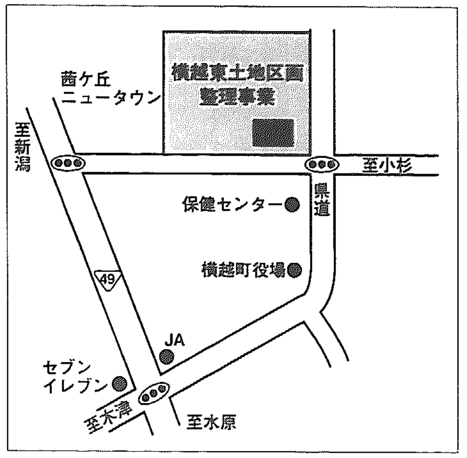
横越東土地区画整理組合が総合体育館周辺で造成工事を進めている団地の愛称を募集します。

すでに県道沿いには大型店が開店していますが、今春から住宅地の分譲が始まる予定です。

新しいまちにふさわしい愛称をお寄せください。優秀作品には謝礼を差し上げます。

愛称とその理由、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、2月28日（当日消印有効）までに、はがき又はファックスでご応募ください。

▼応募先・問い合わせ
横越東土地区画整理組合
横越町中央1丁目3番18号
〒950−0208
☎・FAX385−5231



平成13年度 陶芸教室会員募集

▼申込期限　3月15日(木)
▼会　　費　1か月千円、および実費負担
▼申 込 先　横越町老人福祉センター（役場わき）
☎385−4321

※性別、年齢等に制限はありませんが、町内在住者に限ります。

（横越町陶友会　代表　三原利春）

正しい分別で、資源の有効利用！

リサイクルにご協力ください

現在、町では**古紙・空き缶・空きビン・ペットボトルのリサイクル**を行っています。環境指導員の方々をはじめ、住民のみなさんのご協力により、当町の廃棄物の再資源化は順調に進んでいます。

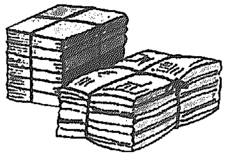
ただし、一点だけ特にご注意いただきたいことがあります。それは、古紙の分別についてです。

古紙は、①新聞紙、②チラシ、③雑誌、④ダンボール、⑤牛乳パックの５種類の分別となっていますが、雑誌が新聞紙に混ざっているのが目立ちます。

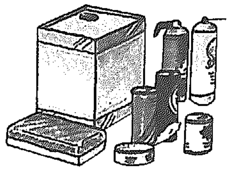
リサイクルの障害となりますので、ご注意ください。

お手数をおかけしますが、限りある資源の有効利用に、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

古紙

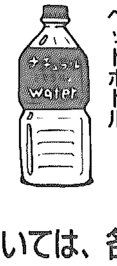


空き缶



空きビン

ペットボトル



耳よりな情報

〜広域情報ネットワーク〜

＜小須戸町＞

温泉センター「花の湯館」

今の寒い季節、「あったまる」と大変評判な温泉に、みなさん、ぜひお出でください。

▶場　　所　中蒲原郡小須戸町大字天ヶ沢新田498-1
▶営業時間　午前10時〜午後９時
▶休 館 日　毎月第２金曜日（祝日の場合はその翌日）およびび12月30日〜１月３日
▶主な施設　和風・洋風風呂、露天風呂、あわ風呂、サウナ、うたせ湯、かぶり湯など
▶泉　　質　メタケイ酸
▶効　　能　肩こり、冷え性
▶料　　金　大人 500円、子ども 200円（タオル付き）小部屋 2,000円（３時間、要予約）
▶問い合わせ　花の湯館　☎0250−38−5800

小須戸町雪割草展

春、雪解けの野山に美しく、また、力強く咲く雪割草の魅力に触れてみてください。展示即売も行います。

▶日　　時　２月24日(土)・25日(日)・３月３日(土)・４日(日)　10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)　午前９時〜午後５時（日曜日は午後４時まで）
▶場　　所　花とみどりのシンボルゾーン（小須戸町大字小須戸893-1）
▶問い合わせ　小須戸町役場産業課　☎0250−38−3111　FAX 0250−38−5210

各月・各地区の資源ゴミ収集日については、各戸配付しました「ごみの分け方・出し方」をご覧ください。

明治33年（1900年）２月26日、遯吾はパリオペラ座（写真）にて上演されたオペラ“ロミオとジュリエット”を観て感激している。

ふる里物語　町史編さんだより(71)

建部遯吾著『西遊漫筆』より(5)

―フランスの教育―

遯吾はフランスで陸軍予備中尉夫妻の家に下宿していた。その家族にとけ込むと、この国の教育を理解する一助にと、宗教中学に通う息子の教科書を借りることも多かった。

当時のフランスは、政治の面で、民意による現体制の存続を主張する共和党と、これに反対する保守的な非共和党とに大別され、社会の面でも、庶民の繁栄を願う平等主義の社会派と、秩序を重んじ階級の維持に傾く貴族主義の非社会派に分れていた。これらの影響は教育界にも及び、独立国民教育派と宗教教育派の二派が存在した。前者は、宗教体制から完全に独立した一般国民が、文明の進歩に合わせた実用的な教養を指針に運営しており、後者は、宗教関係の責任者を中心に、あくまでもローマカトリック教に根ざした古典的教育を行なっていた。「倫理」に例をとると、一方が権利・義務等「公民としての心得」を内容としているのに対し、他方は「宗教を標準にしたもの」になっている。

遯吾は両派の対立情況を「宗教派もまだ軍人や中流以上の婦人層に根深いものの、国民教育派が徐々に勢力を得てきたことは明白だ」と断定している。巻き返しを図る宗教派は、ほとんどの中学に高等専門学校受験のための補修受験科を併設した。フランスでは、一般教養程度の大学よりも、陸海軍士官学校・道路橋梁学校等、社会の中心的担い手を養成する高等専門学校の方がはるかに高く評価され、入学も極めて困難だからである。

しかし、カトリックは近年、真の宗教的信頼を失いつつある。さらに司教達の腐敗がこれに輪をかけた。時代の趨勢は明らかに宗教派から国民派へと移行している。その流れを受けて、明治34年（一九〇一）一月、教会の学校設立を制限する宗教組合法案が議会を通過した。「宗教思想と社会思想との間にあって、根本的な刷新ができないでいる」と遯吾に批判されたフランス教育も、この法律によって、刷新の第一歩を踏み出したと言えるだろう。

佐々木美智子（新津高校講師）

ご厚志に感謝

町の福祉に役立ててほしいと、横越中地区青少年育成会（会長石塚忠さん）より、「スルメ募金」の売上金の一部3万円の寄付がありました。

大変ありがとうございました。

訂正とお詫び

広報1月号8ページの「住居表示実施案を告示」の焼山地区内の標記で、阿賀野1丁目にアマチュアハウス横越とありましたが、正しくは「マチュアハウス横越」でした。

訂正してお詫びいたします。

２月資源ゴミ収集日

地　区	収集日
横越・川根谷内	10日(土)
	27日(火)
その他の地区	8日(木)
	22日(木)

12月資源ゴミ収集実績

空きびん	6.8 t
空き缶	5.0 t
古紙	27.5 t
ペットボトル	0.2 t
合計	39.5 t

俳句

（公募作品　高点句）

句題　クリスマス　雪達磨（ゆきだるま）　葱（ねぎ）

衛兵のごと校舎守る雪だるま　市村横雲子
聖菓切る子らの眼差し手にあつめ　村木緋佐子
朝市の荷をはみ出して洗ひ葱　村木緋佐子
雪達磨泣き出して雨本降りに　坪谷十九一
やは肌という名の葱をむきにけり　神田恵子
雪だるま湖から晴れて鳶の舞ふ　今井天花
葱の芯青し百姓捨て切れず　坪谷十九一
穫り残す葱に土盛る高々と　坪谷いわお
熱の子の窓越に見る雪達磨　井越裕穂
雪達磨片目落して陽が眩し　今井夫子

各月の資源ゴミ収集日について、広報3月号まで掲載し、4月号以降は掲載しません。